

③仕事・産業について

【会議参加者からの意見】

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
60	こんな所に住みたい	150年位帰れない場所だから、仕事(保育士の資格が活かせる)のできるところに住みたい。	01福島
61	仕事の再開が難しい	汚染が強く帰れないところで酪農と米作をしていたが、機械の投資をして仕事を再開するのは難しい。	01福島
73	農林業	農林業の町	01福島
126	この一品!	農産物直売所での農家のお母さん方の柏餅・ダルマおやき	
128	仕事について	都会の近くには多くの仕事があり、人が集まって賑わいがある。	01福島
129	仕事について	帰ってもみんなが帰るまで仕事する。	01福島
130	原発の反省	原発以外の産業がなかったことは反省すべき点。	01福島
131	仕事	新たな産業を興すことが課題	01福島
132	仕事について	仕事場も近くて歩いて行けた。	01福島
133	仕事について	自立できる町に育てるべき。	01福島
134	仕事について	原発従事者2万人とも。考えれば他産業が育たなかった、育てなかった。自立できる町づくりには、働く場所は絶対に育てるべき。	01福島
166	食事がよい、気候がよい	おいしい食事やレストラン（亀寿司、信州そば、キッチン高崎）	01福島
169	食事がよい、気候がよい	おいしい食事やレストラン(亀寿司、信州そば、キッチン高崎)。気候的に温暖なため住んでいて最高の環境である。	01福島
178	出勤元	家族の元から出勤したい。	01福島
238	仕事はある	食べて行けるだけの仕事はある。	01福島
239	選択できる職業が少ない	選択できる職業が少ない。	01福島
240	安定した仕事がありました	安定した仕事がありました。	01福島
241	自営業で儲かっていました	自営業でも儲かっていました。	01福島
242	生きがいのある仕事	生きがいのある仕事でした。(福祉系)	01福島
317	銀行	大手メガバンクをおく。	02東京
319	ショッピングモール	プラント4みたいなショッピングモールが便利。	02東京
334	つくる	水戸の借楽園をつくる。	02東京
335	つくる	紅葉の見れるスカイラインをつくる。	02東京
338	研究所	フリーエネルギーの研究所をつくる。	02東京
339	エネルギーの提案	原子力行政に頼らない自然エネルギー。	02東京
360	名産品復活	双葉町の名産品を復活して欲しい。	02東京
361	仕事に関して	除染等の仕事は双葉町でできる。他には何かできないか。	02東京
402	漁業	漁港を整備してほしい。	02東京
411	会社再興	新しい生活圏が出来なければ従業員を呼び戻せない。	02東京
427	スポーツ	マリンスポーツを盛んにする。	02東京
471	名物	清戸迫古墳まんじゅう	02東京
472	名物	十万山の復活	02東京
473	名物	白富士	02東京
474	名物	寺沢の桃と梨	02東京
475	就職	就職支援がほしい。	02東京
476	新しい産業	バイオエタノールなど新しい産業を。除染と結び付いた産業の開拓。	02東京
524	仕事がない	双葉町に戻っても若い人の仕事がない。	02東京
575	しょうゆラーメン	大幸のしょうゆラーメンがもう一度食べたいです。	02東京
579	職場	職場の仲間ともう一度働きたい。	02東京
580	失業手当	失業手当を今回の震災で使ってしまった。20年働いて貯めた分がリセットになるのはおかしい。	02東京
581	働きたい	職場の仲間ともう一度働きたい!	02東京
582	新しい職場	新しい職場は環境が違うので大変。	02東京
614	特長	鶏、烏骨鶏、カーネーションを自給自足していて、地酒や五十人山などの銘菓が有名である。	02東京
615	仕事	その場所にいることが、直接仕事になっていた(不動産)ので、除染についても自ら役に立ちたい。	02東京
616	仕事	女性が働くにしても子供を預かってくれる所が欲しい。	02東京

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
634	例	ラスベガスのような娯楽施設を福島に持ってくるような思いきった付加価値が大事。	02東京
645	仕事	柏崎で仕事が見つからないので、ここで頼む。	03柏崎
646	仕事	畑仕事、草花の手入れがしたい。	03柏崎
647	復興	双葉町の農業復興はよかった。	03柏崎
648	くらし	プランターや畑を借りてやっている。	03柏崎
649	事業	県外で事業を再開することが難しい。	03柏崎
651	仕事	町の人が居るところで事業を再開したい。仮設住宅美容院でも。	03柏崎
686	仕事	教育機関、働く場所の確保を優先すべき。	03柏崎
724	好き	大幸のラーメンが食べたい。	03柏崎
725	食べたい	まんてんの唐揚げが食べたい。	03柏崎
726	名品	名品自慢大会を開催してほしい。	03柏崎
728	海水浴場を守る	双葉海水浴場の安全を守るライフガードをしたい。	03柏崎
732	漁業	漁業がしたいが、住民票がないし避難先の漁業関係者との根がらみが難しい。	03柏崎
785	仕事	住民票がないため、きちんとした仕事に就けない人もいる。	03柏崎
786	仕事	仕事を続けるために、家族と離れて生活している。	03柏崎
814	仕事	子供が2人いるため、仕事を探しても生活が苦しい。	03柏崎
815	仕事	上から細々と押し付けられる仕事ができないタイプ。それが叶う仕事に就きたい。	03柏崎
816	仕事	ゼンマイ、ワラビを植えていた。ブルーベリー、しいたけ等、前は農業で花や野菜を作っていた。仮の町でも本当は農業をやりたい。	03柏崎
817	仕事	「直売所」に出すことで生計を建てていたの、これができるとうい。	03柏崎
861	仕事	焼肉屋をしていたが、本当はもう5、6年は経営したかった。	03柏崎
862	元気なうちに	双葉町に住んでいた時のように、ボランティア活動をしていきたい。	03柏崎
863	仕事	転々としているうちに仕事の意欲が落ちてしまった。	03柏崎
864	普通の暮らし	働いて生活して社会に貢献し、好きな事をするのが普通の人の暮らし。	03柏崎
946	米	有機栽培米	04加須
947	蜂蜜	蜂蜜	04加須
948	イチゴ	イチゴ	04加須
949	ほうれん草	ほうれん草	04加須
950	イッピン活動	梅とスモモのあいのこの品種を開発して観光の目玉にする。	04加須
951	仕事	いわき市で避難者がパチンコばかりやってるって言うが、仕事がないからだ。避難者が仕事を準備できないような所に行ってもしょうがない。	04加須
952	農業	畑をつくりたい。	04加須
954	仕事	若者が仕事ができる環境が必要。	04加須
955	仮の町での仕事	今まで双葉町としてつながってきた。仮の町で生活するには、仕事が必要、それが持続性を担保する。	04加須
956	生き甲斐	シルバー世代にヘルパーの仕事。	04加須
957	農業	jasの有機農業をやった。水、肥料からこだわってやってたが除染が一番良い土をとられてしまう。	04加須
967	エネルギー	原発ゼロは、ありえない。	04加須
995	パチンコ	行政がパチンコ屋をつくる。	04加須
1024	いいね	私は店をやっていたので毎日お客さんがきてくれた。色々と話が出来た。今でも思い出すことがある。	04加須
1030	再生エネルギー	電気やエネルギーは、再生エネルギーを中心とした新しい考え方のまちを目指すべき。	04加須
1031	ブランド	新しいブランドを作る。働く場所もできる。	04加須
1032	徳島県上勝町のケース	お年寄りが多い町。農協の指導員、料理の彩り用の特別な産品に成功した。	04加須
1033	戦略	何を商品とするか、きちんとしたリサーチにより、ニーズに則したビジネスを興す。	04加須
1034	新しい農業	新しい形の企業による農業。付加価値の高い野菜。少なくとも売れるようなものをつくる農業として成り立つのではない。	04加須
1042	環境まちづくり	他でできないことをまちづくりに取り入れると、新しい町には若い人々がやってくるはず。	04加須
1049	魅力な町	専門性を打ち出したまちづくり。例えばアニメなど。関連した人を呼び込めるのでは。	04加須
1055	林業の活性化	廃材、間伐材を利用。化石燃料に頼らない。	04加須
1081	生活基盤	仕事、資金、農業はどうするのか。	04加須
1147	地酒	富沢酒造の白富士。	04加須
1149	ふるさと	ふるさとにかえて農業をしたい。	04加須

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1150	漬物	漬物を作って売りたい。ムラサキ大根、日本橋高島屋で売っていた。	04加須
1157	収入	収入が必要。年金で生活できるのか？田んぼとか、ここに来てまではやらない。	04加須
1235	学校教師	高齢者を学校教師に採用してみてもどうか。	05いわき
1238	仕事	子育てをする世代にとっては、親の働く姿が見られるように、家から通勤可能な仕事が必要。	05いわき
1298	仕事	仕事をする所がほしい。	05いわき
1326	仕事	出稼ぎがなくなった。	05いわき
1350	土地活用	汚染物を除去するための研究施設として活用する。	05いわき
1382	放射能	研究施設を置くのはありだと思う。	05いわき
1438	人が集まる町	人が集まる活気のある場所に仕事生まれ、また人が集まる。そのためには、住民を町民だけに限定してはならない。他の市町村からの流入が経済環境を向上させ、仕事を見つけやすくさせる。	05いわき
1439	仕事	双葉町に住んでいた時はシルバーの仕事をしていて、みんなと一緒に仕事ができて楽しかった。またシルバーの仕事がしたい。	05いわき
1483	保育のサポート	保育サポートが双葉町より低くて困る。	06郡山
1486	仕事	年齢が仕事を見つけるネックになる。	06郡山
1487	優遇の措置	就労、会社を再開させたりするため、特別区の優遇措置がほしい。	06郡山
1489	フルタイム	フルタイムの仕事がしたいが、保育サービスが不十分なため出来ない。	06郡山
1495	サポート	仕事を見つけないが、年齢など条件が合わない為サポートが必要。	06郡山
1500	このイッピン	キッチン高崎の料理が食べたい。森製菓のお菓子、懐かしいかき氷が食べたい。	06郡山
1505	学童保育	学童保育が必要だが、利用に制限がある。双葉と同じように利用したい。	06郡山
1510	地元企業	復興に大企業が入っている。大企業の指導のもとで地元の企業が主となって取り組めれば、会社再生、雇用促進につながる。地元企業の入札を有利にするべき。	06郡山
1529	このイッピン	大幸のラーメン、竹林の漬物、寺沢の果物、ブルーベリー!!	06郡山
1531	このイッピン	キッチン高崎さんで食事したい。	06郡山
1532	このイッピン	チャティーのケーキ、信州の蕎麦が食べたい。	06郡山
1537	一品	美味しいお酒「白富士」の復活。	06郡山
1543	企業誘致	今までの双葉町での店、買い物、薬。大きい企業を誘致すべきだろう。他の町で、潰れそうなホテルが再建している。	06郡山
1545	産業	長く続く産業が必要だと思うが、最終的には分譲住宅だけになってしまうのでは。上を目指すものでないといけない。	06郡山
1620	いいところ	きれいなバラ園があった。	06郡山
1622	食べ物	キッチン高崎のハンバーグが食べたい!	06郡山
1623	仕事の場所	近辺に工場など働く場、事務所等をつくってほしい。	06郡山
1625	生活に必要なもの	仕事や生活に必要な箱ものをつくってほしい。	06郡山
1626	復興	工業団地・商店街の復興	06郡山
1627	補助金	仕事再開のための補助金がほしい。	06郡山
1651	タクシー	ぐるりんタクシーの再開。	06郡山
1665	復興	双葉町は町の復興に対して行動が遅すぎると思う。仮の町について、生活、仕事など必要な施設を整備してほしい。そのための補助金は多くしてもらいたい。	06郡山
1684	安定	再就職への不安。心の安定がほしい。	06郡山
1686	安定した就職	安定した就職（本採用）は見つけにくい。	06郡山
1687	就職先	新しい就職先になじみにくい。	06郡山
1688	自分のお店	自分のお店をもう一度取り戻したい。	06郡山
1690	仕事	仮の町に行くとしても、今の職場を辞めて、将来の年金や退職金の問題が心配。	06郡山
1705	支援	生活のパッケージがほしい。（住居、仕事、福祉）	06郡山
1717	バラ園	双葉バラ園があつて美しかった。（個人経営）	06郡山
1742	事業再開を目指す人に	事業再開を目指す人に仮設工場、事務所を提供すべき!	06郡山
1743	新しく事業再開する人へ支援すべき	他県で事業再開したいので、国は支援してほしい。	06郡山
1744	雇用の維持	双葉町として雇用を維持するような働きかけをしてほしい。	06郡山
1747	仕事がない	行政の仕事（発注など）を町にあった事業者に公開すべき。	06郡山
1773	イッピン事業	イッピン事業の3年計画の1年目で終わってしまったのが残念。	06郡山
1774	生産物	双葉町が生産物、一部は他の町の生産物も利用して特産物を考えていた。	06郡山
1775	ジャム	瓶詰めジャム（トマト）など珍しいものがあった。	06郡山

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1776	アイス	ヤギのお乳のアイスクリーム。	06郡山
1777	イッピン	観賞用の大きなカボチャを生産。	06郡山
1778	マルシェ	マルシェ（六本木）に2週間に1度特産物を出していた。9時から14時までやっていて、これからが楽しみだった。	06郡山
1779	子供や孫	子供のために、仕事の事が不安で、双葉町に戻ってくるのは難しい。	06郡山
1780	仕事	中高年の就職、支援、確保を実現して欲しい。	06郡山
1836	仕事	若い人は都市に仕事を求めに行っている。	07つくば
1837	仕事	仕事は選り好みしなければ、つくばにはいくらでもあると思う。	07つくば
1881	仕事	現在避難先で、栽培方法などの教授をお仕事としている人もいる。	07つくば
1882	仕事	職業探しについて国からのサポートがあるが、働ける期間が未定なので契約まで行き着かない。	07つくば
1883	原発従事者	双葉町の中の1000人くらいの人が原発の仕事をしていた。	07つくば
1884	仕事	中年の人たちは中途半端で仕事もなく、新しい地域にもなじめない。	07つくば
1885	産業	花の産業が多かったが、全て放置されている。ハウレンソウやニラも有名なブランドだった。	07つくば
1886	農業	農業が主な産業だった。	07つくば
1887	仕事	仕事を失って、それに対する不安が解消できない。	07つくば
1888	原発	原発の前は出稼ぎで男性はいなかったが、原発で皆職を持つことができ、人は戻ってきた。	07つくば
1891	生活のパッケージ	復興のためには住宅、職場、サービスのパッケージが必要。	07つくば
1909	産業	発電所がなくても関連施設（R&Dや電力原料）が多くあり、発電所を閉じても、職や産業としてまかなえる。	07つくば
1911	原発	もともと飛行場だった→不毛の地→原発の誘致	07つくば
1953	原発	東電と無縁の人は賠償、脱原発と言っているが、技術として残すべき。	07つくば
1959	放射能研究	JAXAで放射線研究。研究所の誘致。ロボットスーツなど、このような状況だからこそ育つ技術もある。賠償も大事だが、それらを確立し、世界に発信することも大事。	07つくば
1970	除染技術の研究	除染開発拠点が南相馬に。技術研究、世界中で行っている科学技術を進めたい。	07つくば
1998	子供の将来	子供たちの仕事がある場所があるのか。	07つくば
1999	仕事	仕事は、どういう企業が来るのか。	07つくば
2003	若い家族の現状	若い家族は子供の将来が心配。仕事、住む所・・・ 双葉町のことも大切だが、現状は厳しい。	07つくば
2048	バラ園	バラ園（石熊）がきれいだった。	07つくば
2051	町直営の事業	町で利益の上がる事業を直営してほしい。	07つくば
2052	避難先への支援	双葉町から避難して、他の土地で新しく事業をやろうとしている人に支援を！	07つくば
2054	働く場所	仮の町をいわき市につくって、働く人の生活環境を確保できるのか。	07つくば
2110	新たな産業	海岸沿いには太陽発電基地として大規模構成し、企業・行政で応用の拡大を図る。電気料は割高になるが復興特別地域として従来の出挫とする。	07つくば
2111	除染技術研究	積極的に除染技術を研究する企業誘致を図っていく。（先進的技術開発）	07つくば
2125	商業施設の誘致	将来的に町中へある程度の規模の多様なテナメントの入った商業施設を誘致する。	07つくば
2148	仕事づくり	団地再生で仕事づくりを。	07つくば
2149	若者の仕事	若い人が働く意欲をつくらないと、ダメになってしまう。	07つくば
2150	つくば求人	つくばは求人がたくさんある。	07つくば
2161	仕事	今後の見通しがなく落ち着けないために、安定した仕事にも就けない。	07つくば
2190	仕事の問題	年齢のため、東京でも仕事ができない。	08全体
2262	働きたい	何か仕事（作業）がしたい。	08全体
2263	働きたい	毎日ではなく、たまに仕事（作業）をしたい。1日2,3時間くらいがいい。	08全体
2264	趣味を仕事に	趣味を活かして内職ができればいい。	08全体
2265	コミュニケーションがとれる仕事	コミュニケーションをとるための仕事（作業）がしたい。	08全体
2346	本当の町であれば	次の町が、本当の町で、場所が設定されれば、事業を再開したいと思っている。	東京G
2347	今までの仕事	今まで観光地として施設をつくっていた、名物をつくる一心でやってきたのに、それが全て無くなってしまった。	東京G
2348	モデル事業としての町	モデル事業となるくらいの観光地として町がつくれればいい。	東京G
2356	ドイツ・ロスブルグ	ロスブルグは3000人の村なのに、温泉があり自然に囲まれたブチホテルがあり、世界中から人が集まる町。このような町にしたい。	東京G
2358	ドイツ・レヒ村	テレビでみたのだが、環境や景観を壊さないで町が作られており例えば地下にホテルがある。そんな観光の町がつくれればよい。	東京G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2359	電気について	電気がタダになる町、自分たちで電気をつくる町。	東京G
2370	双葉町に戻れないと思う理由	住むことは出来ても仕事場、食べるものがない、帰る事は困難、また病院通いなどを考えると田舎には帰れない。	東京G
2399	事業主の再就職	事業主だった方は、どこかに勤めるといことは難しい。	東京G
2414	職場、仕事について	まだ働けるので職がないのが困る。仮の町という移転先で、自分に適している自分にできる良い仕事があればいいが、もしそうでないなら元いた職場に戻って働ける方がいい。	東京G
2415	職場	以前働いていた職場に戻れない場合、同じような職種につきたい。その場合、仕事から東京の交通量の多いところは不安。同じ職種であっても交通量が多かったり環境が違くと、以前のように上手くは働けないかもしれないという不安。（警備会社勤務）	東京G
2469	働く人もいない	双葉町では、放射能の影響のイメージで（外から来る）働く人はいないのではないかと。	さくらG
2527	仕事、就職について	これからどこに住んでよいか分からないから、仕事にもつけない。	日和田G
2528	仮の町を決める上での希望	町の方針が決まれば、仕事も腰を据えて探せる。	日和田G
2533	仕事、就職について	パソコン教室などに通って頑張っているが、なかなか就職がない。	日和田G
2534	仕事、就職について	郡山市の場合、労働賃金が安い。（双葉町は原発があったから賃金は倍だった）	日和田G
2535	仕事、就職について	雇用の場は、再生可能エネルギー開発など（いわき市や南相馬市など）が浜通りに偏っているが、避難者は中通りや会津などにもいるので考えてほしい。	日和田G
2536	仕事、就職について	若者の仕事（雇用機会）を作らないことには復興が困難。	日和田G
2549	賠償	とにかく、何よりも賠償問題の解決が先。それが決まらなると住まいも考えられないし、仕事も見つけれない。	日和田G
2550	今後の生活設計について	仕事をしている人は、今後もそこに定住するか判断できない。	日和田G
2602	仕事・就職について	息子夫婦は共稼ぎだったが嫁が失業中、補償が切れたら生活ができない。	会津若松G
2603	仕事・就職について	娘は保育所で働いていたが「解雇」を告げられ失業しており、先の見通しが立っていない。	会津若松G
2604	仕事・就職について	うちの娘は、子どもがストレスで精神的におかしくなり、働きに出られない。	会津若松G
2605	仕事・就職について	双葉町では郵便局に勤めていたが、現在の避難先では仕事を探すのが難しい。	会津若松G
2629	仮の町を決めるうえでの希望	仮の町にしても、高齢者だけが戻ったのでは町としての機能はないので、若者の雇用の場なども一緒に考えて決めないといけないと思う。	会津若松G
2663	仕事・就職について	娘も仕事を探しているが未だ見つからないようだ。就職先が見つかったら、ここから移動するのまた大変。	北幹線G
2685	双葉町への帰還について	帰ったとしても、仕事がないと生きていけないので、若者や農業従事者、原発の従業員は帰れないことになる。	北幹線G
2728	仕事・就職について	現在の生活費も節約してなんとかやっている。仕事を探すにも年齢が高いと就職先はない。	北幹線G
2734	双葉町のイッピン	双葉だるま、梅のワイン漬け、トマトもイチゴもホウレン草も、直売所の味おこわも、昔ながらのかしわもちも。	南台G
2736	仕事・就職について	家から通える仕事があればいい。役場、農協、病院、お店があって、、、やっぱり双葉にいたときのようなのがいい。	南台G
2737	仕事・就職について	原発で働いてきた経験しかないもので、これからいわきに住もうが会津に行こうが、他の仕事につくのが難しい。	南台G
2773	双葉町の再建について	双葉町の復興には、働ける場所（企業）が必要だと思う。男性社員が多い企業ではなく、女性型の企業が必要だと思う。男性は多少遠隔地でも働くので、企業に男性従業員が多い町は人口が増えない。	さくらG
2830	仕事の再建について	一時帰宅で帰った時に思ったが、牛が最近元気になってきた。放射線レベルが高いけれど、綺麗なエサを食べれば約3カ月でほとんど体外に排出されて問題なくなるようだ。市場には出せないが。	南台G
2847	仮の町について	ただ家を一軒つくるのではなく、町の機能そのものがないとだめなので、双葉町をどこかにつくってほしい。「こういう町なら私はいきます」というアンケートでもとって取り掛かってほしい。できれば仕事もそこで生まれるような町ができればいいと思う。	南台G
2880	仕事について	息子は今仙台で仕事見つけたようだが、いずれ家族皆で暮らすため、いわき市に家を建てよう計画しているので、仕事も曖昧な状況で今働いている。	南相馬G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2924	今後の生活再建に関する希望	仕事のある場所に拠点をもって家族が集まるのは自然なことだし、世帯ごとで希望は別々だと思う。現在はまだ具体的に決められない。	郭内G
2925	双葉町を含めた双葉郡全体の復興をするための提案	もともと大きい商業圏（大熊町や浪江町のお客も多々あり）で商売をしていたので、双葉町だけが「帰れるか帰れないか」を議論するのではなく、双葉郡がまとまって復興を考えてほしい。	郭内G
2977	双葉町に対する要望	基盤となる住宅がないのに「仕事」は決められないので、補償の確定を急いでほしい。	郭内G
3000	これからの生活場所について	主人は双葉町の会社に勤めていたが、「3.11」により職場が被災した。会社が転勤の対応をしてくれて、白河市に生活している。主人の仕事があるので、白河市を離れようとは思わない。	白河婦人会H
3001	これからの生活場所について	主人が白河市で仕事が見つかった（元の会社の関連会社）ので、白河市で暮らしていきたい。	白河婦人会H
3028	避難者の仕事の確保	避難者で仕事を探しているのが目に見えるため、足下見て最低賃金で働かされる。	埼玉G
3029	住む場所と仕事の確保	仕事の面接で一番最初に聞かれるのは、「もし帰れるようになったらこの仕事どうするか。」腰掛けだと働けないので、住む場所を決めてから仕事をみつきたい。	埼玉G
3037	役場機能の移転	いわきに役場が移っても、自分は行く気はない。年齢のこともあり、ここで仕事を探すのも一苦労なのに、いわきで探すことを考えると難しい。	埼玉G
3099	これからの生活場所	商売ができるのであれば、日本中どこでもいい。	埼玉G
3112	仕事について	仕事は、（探すのに）時間をかければある程度あるだろう。	埼玉G
3113	仕事について	いざ仕事を探そうとしたら、今の町の状態からして、できるかどうか。下手に就職して、いざ戻ってきてくれ（今までの就業先に）となったら、中途半端になってしまう。	埼玉G
3115	雇用・職業について	雇用も個人それぞれ合う合わないがあるから、それも難しいことだと思う。完全に7000人となると無理だと思う。	埼玉G
3116	雇用・職業について	大手企業が人員雇うとか、大手の企業がどこかにダムを造って、そこに自分に合う仕事と合わない仕事が出てくる。	埼玉G
3117	雇用・職業について	過疎の農業で、人がほしいと言っている。	埼玉G
3119	事業の再生	農家をもう一度やりたいという人も多い。	埼玉G
3126	仮の町に住む条件として	若い世代は仕事があって住宅があるので、住宅を先に決めるより仕事を決めるだろう。土地の問題より、どこでこういう仕事をしてということで住む所を決めると思う。今更仮の町に住みたいという若い世代はいないと思う。	埼玉G
3131	移住の権利	選択肢があり、そこで仕事などの支援があれば、若い人は早めに行き先を見つけられるのでは。そういう支援が必要かどうか、見えない部分もあるが。	埼玉G
3195	現在の生活について_避難地のコミュニティ	就職に難しい年代以降が敏感に考えている。若い方は選択肢がある。町が雇用を作ってからという声もある。	埼玉G
3218	仕事再開の場所	できれば双葉町に戻って商店をやりたい。（現在ふれあいセンターで再開している。）	埼玉G
3219	仕事再開の問題	機械が双葉町にあるが、もう一度美味しい十万山のお菓子をつくりたい。食品を扱うので放射能の問題もあり、一時帰宅では運び出せない。	埼玉G
3226	つくばの環境	ビニールハウスでの花の栽培は、双葉町より寒いいわき市では経費がかかるが、つくば市なら暖かいので良いのではないかと。	埼玉G
3228	職について	もともとは一人暮らしで、埼玉に引っ越してきた。母が一人暮らしだったので、震災の半年くらい前から双葉町に住んでいた。震災後〇〇に戻って来て、新たに仕事を探し始めたが、被災者に対する偏見が強く辛い思いをした。（震災・津波にあっている方は精神科に行ったほうが良いと）	埼玉G
3248	仕事の再開	店を出せたのはNPOのおかげ。床屋をやっていたと話したら、その技術を活かすように取り計らってくれた。	埼玉G
3249	避難所の規制	お年寄りや歩けない人のために、ここで髪を切ってあげたいが、高校なので許可が下りない。	埼玉G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
3250	仕事の喜び	東京からわざわざ髪を切りに訪ねてくれたお客さんがいて感激した。	埼玉G
3251	仕事の再開	孫が床屋になったので、土地を買って家を建て、もう一度床屋をやりたい。	埼玉G
3252	仕事の再開	床屋を1時間400円でやらせてもらっている。予想以上のお客様が来てくれる。	埼玉G
3253	仕事環境	騎西高校では保健所の許可が下りないので、今の場所では気兼ねなく仕事できている。	埼玉G
3254	仕事を続けたい	おまんじゅうを皆に食べてもらっている。双葉町がだめでも、他の場所で作り続けたい。	埼玉G
3255	双葉町の場所	双葉町は1つに固まっていたい。例えばいわき市とか。ここで商売が成り立つなら埼玉も良い。	埼玉G
3282	双葉町での職業	双葉町にいるときは、ガソリンスタンドを経営していて忙しかった。(89歳女性)	埼玉G
3283	双葉町での職業	ガソリンスタンドが駅前があり、双葉高校の学生相手に副業としてアイスなどを売っていた。駅前にはタイ焼きを売っているお店もできた。	埼玉G
3284	仕事と学生とのコミュニケーション	ガソリンスタンドを経営しながら、ペンギンのおぼちゃんのお嬢様の愛称で双葉高校生の相談役をしていた。騎西高校でも、若者に人気だった。	埼玉G
3285	原発がもたらした変化	昔は出稼ぎで稼いでいたが、原発ができて町で働くことができた。	埼玉G
3286	原発がもたらした変化	原発ができて、原発以外の従業員の給料も上がった。	埼玉G
3287	双葉町の就職先	一番人気の就職先は東電だった。給料と安定した生活のため、親が東電を望んでいた。	埼玉G
3288	仕事の選択	息子は東電で働くのが嫌で、ブラジルやイタリアへ出てシェフになり、東京でシェフをしている。	埼玉G
3289	親の仕事先と子供への影響	親の仕事の関係で、子供が福島に戻っている。	埼玉G
3314	原発がもたらした変化	原発、双葉厚生病院ができて、ガソリンスタンドがたくさんできた。	埼玉G
3329	原発による潤い	なんだかんだ言われても、やはり原発で良い思いをさせてもらっていたことは確か。あんなに小さな町で立派な図書館があったり、福祉施設も充実していたのは、原発のおかげなんだと思う。	埼玉G
3380	避難先での仕事	土地勘がないので就職しにくい。	つくばG
3381	生活再建のための仕事	具体的な仕事がないと生活できない。	つくばG
3382	就職形態の選択肢	派遣、パート、アルバイトしかない。	つくばG
3423	定住確定→仕事再開	まずはつくばへの定住が決まるのが前提になり、その後のステップとしてできるのは、こういうように暮らしを改善するために何かができるか話合うことだと思う。	つくばG
3424	双葉町での仕事	双葉町で農業をやっていた。	つくばG
3425	仕事再開への不安	農業をやるには土地が必要。それが、全部だめになってしまった。補助が出るとしても、初期設備投資のための資金がない。	つくばG
3426	仕事再開への不安	双葉町にいて同じ仕事をずっとできていれば、年をとっても部下がいたから、自分は指示が出せれば仕事を続けることができた。今はそれができなくなってしまった。自分一人では年の事も考えると事業を再開することは難しい。東電はお金を渡せば自分たちはおとなしくしていると思っている。そんな問題ではない。	つくばG
3469	空家に介護・医療施設を設置	福祉施設ができれば、今まで福祉施設で働いていた職員もいるので、そういう人たちの働く場所としてもよいと思う。	つくばG
3470	就職のため住民になる必要性	どんな仕事をするにも、避難者ではなく、住民として生活できるようにならないと面接をしても断られてしまう。	つくばG
3471	以前と同じ業種を希望	双葉にいた時と同じ仕事ができればいいと思う。	つくばG
3475	つくば定住に向けた行動	ここつくばに住みたいという要望を出していくべき。まちは、住宅や仕事、病院、学校が揃っていないと成り立たない。ここならそれを心配する必要がない。線量が高いので、双葉町には100年、200年帰れないと思っているので、移住するしかないと思う。	つくばG
3477	自立した生活を目指す	仕事でも何でも、人として扱ってもらえない状況（避難者）のままではなく、自立して生活のサイクルを戻した上で、賠償なりを受けるべきだと思う。	つくばG
3478	現在の生活での不安	双葉町に帰れないとすれば、いつまでここ（つくば）にいられるのかをはっきりさせたい。これから、仕事もないまま家賃を払って住まなければいけなくなったら自分は生きていけない。	つくばG

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイノート
1	7000人の復興会議について	7000人の復興会議、町民の皆様個々のご意見を聞かせていただき、非常に良いことと思う。双葉町を離れてこれまで一度もなかったことであり、是非対話会に私も参加していきたい。 私自身、将来は双葉の地に戻りたいと思うが、今すぐ放射能に汚染された双葉町に戻りたいとは考えていない。一定期間経過後放射能を除去し、それからが良いと考える。それまでの間、どうするか。やはり仮の町は、放射線を感じることをなくのびのび暮らせる所がよいと考える。いろいろ放射線量について言われているが、年間1ミリシーベルトは厳守。町民がまとまって住める場所、町としての機能があるコンパクトシティ、町人口から考えるとできれば1ヶ所と考えるが、2ヶ所もやむを得ないと考える。ただ、町としての機能はそれぞれに持ちたい。 子供達がのびのび学べる教育施設、病院を核とした健康福祉施設、にぎわいをもたらす商業施設、働く場としての農工業施設、町をリードする行政施設、交通弱者のための交通手段、等々検討していかなければならない。 何年になるか分からないが、仮の町とは言うものの生活の上では仮を感じさせないコンパクトシティであるべきと考える。 行政としてこれから取り組まなければならない、仮の町への法整備、受け入れていただける市町村との連携等、多くの課題はありますが、お待ちしております町民の皆様喜んでいただけるシティづくりをしていきたい。そのためにも7000人復興会議を成功させたい。	ノート
41	手仕事を流通させるシステムづくり	趣味で作った物（小物、ぞうきん、雑貨など）をバザーなどで売ってくれるシステムがあればいい。	ノート
167	個別のことについて	(1)双葉高校を存続させること。 (2)墓地の復旧と今後の維持管理。 (3)新しい避難区域の指定に当たっては放射線量だけでなく、原発からの距離も勘案すべき。 (4)医療施設は震災以前の水準（厚生病院）を確保するよう関係者に強く要請すべき。 (5)仮の町の構想は、設置数を可能な限りしぼること。 (6)中間貯蔵施設は慎重に考えるべきだが、復興を進めるためには避けて通れない問題であり「自分の町だけは認められない」ということは通らない。最小限、条件を付すなどして受け入れを容認せざるを得ないのではないか。 (7)若者の雇用の創出は極めて重要である。企業の誘致について国県とも十分協議して積極的に進めてほしい。	ノート
237	避難終了後について	避難終了後、何を軸に復興するのでしょうか？原子力関連か、放射線研究関連、全く別のもの...何を軸にするか、しっかり決めないと、周りの町に先を越されてしまいます。すでに、復興本社はJビレッジとのこと。方向性を決める時期かと思えます。放射能の博物館など作るのもありかと思えます。とにかく、どうにかして、仕事、雇用、そして町としての存在感を出さねば。	ノート
272	仮の町に必要なもの	仮の町には、ショッピングモールがあるといい。人も集まる。生活にも便利。雇用も生まれる。ただし、双葉単独では不可能。郡内他町との協力が必須。	ノート
275	発電する町	発電する町、パナソニックで実験の町を建設中。活用できないか。	ノート
301	戻らない町民 帰らない町民	これから復興という時に地主不在の問題も生ずる。これからは農業も1町2町の田畑では生きて行けない。これからは、1枚1町歩単位の大きさの農地で2~3人で20町歩30町歩耕す企業方式でやるようにしなければ農業は生きて行けない。 「荒れ地の田畑の地主」ではダメだ 農地水田の拡大だ	ノート
303	帰った時の仕事場 働く場	帰っても、戻った時に収入の得られる仕事、工場、会社と生活源の働く所がなければ町民は戻らないと思う。 帰還には働く場所が第一だ 米作り、野菜作りもダメでは戻れない	ノート
306	双葉の復興は工場会社の誘致だ	避難が終わったら一番先に工場や会社の誘致だ。働く所がなければ生きて行けないし町も立って行けない。 川内村も会社が二つ三つと増えてゆく話を聞く。若い人達が住まなければ、町の先々は消えて行く 若い人が居なければ 会社は来ない	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
321	5年後の双葉郡の振興 は企業の工場会社の再生から	<p>双葉郡の富岡、大熊、双葉、浪江の各町が戻ると話を聞くが、戻ってすぐ会社が再開出来る訳ではない。地元の企業を始め、国でもこの双葉郡に進出してくれる企業には、特例処置をとって免税し進出にあたっては国の補助も考えてほしい。</p> <p>農業も戻っても3年5年は農作物も作らないので、若い人達が戻っても収入の道、働く所がなくてはならないと考える。戻っても若い人達が一番先に戻らなければ 若い人達のいない 将来性がなくてはならない。双葉の工業団地は中間貯蔵地の問題から再生出来ないの、町内の何処かに工業団地を作って若い人達が安心して暮らせることが大事だ。 <u>白河市の「工業の森」を見て思った。</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 若い人達が、安心して住める町 2. 働く所がある町 3. 夢と希望のもてる町 <p>水沢の西側の山 羽鳥の北側の山 山の上を均して工場敷地を作り、高台に工場を建てる。 これからの町づくりは工場誘致第一だ。 若い人働く人が生活する事だと思う。</p> <p>山を均して、小さい工場が良い 町民みんなが一からスタートだ。</p>	ノート
350	除染と働く場所	<p>戻るには役場、学校など公共施設の除染が先決だ。 遊園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、駅、病院の除染と安全安心だ。</p> <p>今の子供達が戻らなければ双葉の将来は何もない。大切なのは、どうしたら避難した子供が一人でも多く戻ってくれるか。これが課題だと思う。</p> <p>子供達の少ない町は進展がない。何仕事でも良い、若い人達はどうしたら戻るのか。働く場所（会社、工場）を何かの特例をもって誘致しなければ若い人達は戻らない。 戻る・戻らないに関しては、これが一番だと考える。</p>	ノート
452	公園	<p>10月の空は青い。すみきってる空。福島空もこうかなあ！小高い山にうず巻くように町が頂上に登って行く。団地のようにビルがならび、病院、学校、遊園地、グルグルまわる。ゴバンの目、フランスの公園のように、だれでも自由に太陽の下でのんびり出来るような場。身体が運動になる。鉄棒や遊具がそろえてある。子供も大人も気楽にたのしめるような公園があったらいいのに。</p>	ノート
461	自然と科学の町	<p>雪や霰を貯められる生かし方。池、湖に出来て、水にもどせて再使用が出来ると。電気を溜めておける。マグネシウムと塩と水で自動車を動かせる時代に入り、いわきの発明人のニュースを見ました。科学の研究が出来るといい町があったら良い。</p>	ノート
464	理想の町	<p>町の中心からヘリが飛べる日。町で蓄電、畜水、畜農できる日。町で神様を集合させられる日。まっています。</p>	ノート
555	働きたい	<p>以前は看護師をしてました。30年以上してきた仕事がプツリなくなり、気が変になりそうでした。同じ場所で働きたいと思うが現状を考えると無理でしょう。</p>	ノート
585	産業	<p>原発以外の産業がなかったことは反省すべき。</p>	ノート
614	産業再生	<p>家族ばらばらの状態であるが、息子夫婦の仕事が失われた状態での同居は不可能。早く相双地方の産業再生し、元の生活に戻してほしい。</p>	ノート
619	自慢の一品	<p>双葉バラ園がすばらしい。</p>	ノート
734	双葉町について	<p>町内でお店を経営していた人達も、別の場所で新しくお店を出している可能性もあるので、どの程度商業産業が戻るのかが分からないので不安に思う。</p>	ノート
744	双葉町の自慢の一品	<p>森菓子屋の柏餅</p>	ノート
763	双葉町の自慢の一品	<p>双葉だるま農協女性部で幸せを願って手作りをしていた双葉だるま。夢工房の柏もち、おこわ、かぼちゃまんじゅう。花キ農家が作った花、お店で買った花より長く咲き、きれい。</p>	ノート
766	仕事について__新しい産業	<p>原発で生活していた町は、原発以外では生活できないだろう。農業をする訳にもいかない。そうなれば生活できない。原発のあった場所は低い場所にある。そこに除染された物を置いて埋め立てて、そこにメガソーラーを作り電気を作れば良いのでは。そうすれば仕事もできるし、電気を作るにも安全な方法ではないだろうか。農業もいままでと同じではなく、施設を作った中での栽培方法でしかやっていけないだろう。そうすると小さな施設では生活するのは難しいので大規模の施設にするにはお金も大変だ。</p>	ノート
806	仮の町__シルバー、女性も仕事ができるように	<p>復興に向けた町づくり一般、そして成し遂げた「仮の町」「双葉町」にて、シルバー、女性も仕事ができるようにしていただきたい。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
833	仮の町について	<p>・ 2、3年後に除染を始めて最終的に帰町を目指すというなら仮の町は必要ない、という意見も一理あると思います。何度も引越しをするのは大変ですし、現在の避難先から新しい場所の地理やら何やらまた一からやり直しです。双葉にあった病院や学校が無いなら、結局仮の町がある自治体に頼らなくてはなりません。仕事もまたさがさなくてはなりません。費用もかかるでしょうから、じっくり検討して半永久的な町を造った方がいいと思います。</p> <p>・ 一ヶ所に、学校も病院もある町を作るのが難しいとしたら（多分、無理でしょう？）警戒区域が解除された町、これから解除される町にも災害団地を作ってはどうか。たとえば、小高とか浪江とか。双葉に近いから住みたいという人もいるかもしれません。</p> <p>・ 避難先で仕事をみつけて仮の町にも移れない人のために、住基カードを発行して、災害団地と同じ額の家賃を払うようにして頂けないでしょうか？避難先の自治体との調整が難しいでしょうが、今まで家賃が発生していなかったのにこれからどうなるのかと不安がっている人は沢山います。</p> <p>・ 仮の町の場所、住居の形態（家賃も含めて）や間取りなどくわしいことがわからないと仮の町に住みたいかどうか決められません。宮城県などの災害団地と同じなのでしょうが？構想だけでも、広報でお知らせ願えませんか？一人暮らし用の間取りとか、大人数用の間取りとか・新築でステキな環境に、みんな期待するかもしれません。少しでも希望が持てればと。</p> <p>・ 仮の町に住むとしたら私が心配なのは仕事です。震災前はフルタイムで働いていましたが年齢的にも、仕事先の場所に不慣れなものもあるのでしょうか、短い時間の仕事しか求人がありません。ヘルパー2級の資格があるので仮の町の団地に住む高齢者の訪問ヘルパーとか雇用をつくって欲しいと思います。仕事があれば私は確実に帰ります。その場合、ハローワークでなくとも求人がわかるように情報が入ればと思います。</p>	ノート
865	大幸、魚屋	大幸のラーメンが食べたい。双高近くの魚店のさしみがいい	ノート
875	仕事があれば帰還は難しい	原子力があって町が潤っていたのは事実。今後市民が生活基盤をたてていくうえでは、仕事。働く所がなければ産業も漁業も潤わないので、帰還は難しい。	ノート
946	生活	仕事をして生活する。	ノート
947	仕事について	町に会社、働くところを誘致する。	ノート
961	要望	老後も働ける職場づくり	ノート
985	新しい産業_油のとれる藻の栽培	放射能に汚染された土地で、今までの様に農業は無理だと思う。除染には時間もかかるだろうし、風評もあって売れないだろうから・・・。そこで「油のとれる藻」の栽培はどうだろうか？研究者の方に広大な土地を提供できるし、生産された油に放射能がふくまれていても、双葉地方にそれを消費する火力発電を作れば問題はさほど無いと思う。畑、田んぼだった場所を巨大な池にして藻を栽培する。そこから油を抽出し、藻にセシウムが含まれていたとしたら、圧縮された形で集められるので一石二鳥だと思うのですが・・・。エネルギー関連ならば、双葉地方にはその仕事にたずさわっていた方がたくさんいるし、農家の方も作物を作るより安定した収入があるだろうし。前と同様・・・前よりもいい暮らしが出来る様になればいいのに。こんなに辛い思いをしたんだから・・・	ノート
1002	兼業	人は働くことと食べることによって生きるのである。	ノート
1003	兼業	時代の波の中で兼業農家。兼業漁業の従事者が殆どである。	ノート
1004	兼業	原発関係で町も人も恩恵を受けてきたがこれほどのしっぺ返しがあると言葉が出ない。	ノート
1006	要望2	雇用のサポート	ノート
1069	焼き肉	ソウル！また食べたい。	ノート
1070	茶亭	ふたば夢カステラ	ノート
1071	働きたい	安定した仕事、地域の活性化につながる仕事、たくさんの人と関わりのもてる仕事。希望はたくさんあるが、住む所が定まらないのに、長く勤務できる仕事を決める事ができない。	ノート
1095	仕事産業について	若者が仕事をできる環境が必要だと思う。その若者たちが双葉町の今後について考えていくであろうと思う。	ノート
1134	この一品	キッチン高崎のスパゲティ。宝寿司のお寿司。一福屋のラーメン。竹林のつけもの。たくさんあります。また食べたいです。	ノート
1135	仕事	学校を卒業して、就職してからずっと同じ職場でした。定年を迎えるのもこの職場で・・・と決めていました。職場の仲間と離れ離れになってしまった。また、あの時の仲間と一緒に仕事がしたい！！	ノート
1146	環境について	仕事と育児、両立出来る環境 病児保育とかあると安心	ノート
1170	残りの人生	国民年金だけの収入で残りの人生を生きていく事はむずかしいです。自営業だった私達には仕事が生きていく事でしたが、今は夢も希望もなく、このまま根なし草のように、生きていくのでしょうか？	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイノート
1174	仕事について	この会議では仕事もテーマにしている、自分たちで仕事をつくることを考えよう。	ノート
1188	意見	フリーエネルギーの研究を	ノート
1231	食べ物が新鮮でおいしい。	双葉町のケーキ屋さんやパン屋さん、おすし屋さんなどなつかしい。	ノート
1239	双葉のお菓子屋さん。	双葉のケーキ屋のケーキがおいしかった。小さい頃から食べていた。なつかしい。	ノート
1246	いちごがおいしい。	双葉町の農家が作っていたいちごがおいしかった。果物はみんなおいしかった。	ノート
1284	仕事のこと	復興まちづくりで職場についてる人達はどうなるのですか。丁度職場があれば良いですが無い場合はどうなるのかな。老人のまちになるのかな。老人のひとり言。一寸先が分かりません。	ノート
1295	必要な事	シルバー世代に働く場を、そうすれば活気のある町になるだろう。若者が仕事ができる環境も必要。田、畑をつくりたい。自然も必要。	ノート
1307	要望	雇用問題、働く場、環境を作してほしい。	ノート
1326	産業振興策	これから原発の廃炉の進展その他、不透明な部分が多くどう建て直すべきか難題ばかりです。 仮に叶うとして 1) 公共投資（インフラ、環境整備） 2) 流入人口増大（若年者の定住化）妄想かも知れないけど“ゆりかごから墓場まで”を。憂い無く暮らせる、再循環型町の形成。＜それ自体が亜産業として機能＞ 3) 町の眠っている資源の中に販路拡大に繋がるものは無いか？ 4) 町で受け入れ可能な産品を創出する為に先行する地域との協力提携	ノート
1335	双葉の将来を思う	この原発災害による避難生活の中、双葉の子供、学生は、5年後、双葉へ戻るだろうか…。地元双葉には会社も工場もなく皆他地方に移転した。もはや、私達が戻ってもこの企業は戻らないだろう。よその地で再開すればその地の良さがある。線量の高い地域ではダメージが大きい。また、よその地に対しその地を引き揚げる訳にはいかない。働く会社がなければ若い人達は生活が出来ない。双葉へ戻っても働く所がないのでは町人口は半減だ。私はそう思う。	ノート
1352	町民いかに1人でも多く戻らせるか	「双葉の避難区域に対し帰還時会社工場の誘致を国として、働く場所の確保を」 誘致した会社・工場に対し、特例で減税や国家援助をして工場などを育て行く仕組みが必要だ。国が工場の敷地を作り、地元の山林を国が買上げて国で整地し、工場を誘致する。例えば10年間無料で借すとか、土地は国有の方法とか白河市の「工業の森」を見た高い山も。均せば、いい工場地になる。優遇処置も必要だ。働く所が第一だ。どんな小さな工場 ① ① 高山林を ② ②整地 ③建物	ノート
1382	仕事について	仕事は生活に重要なこと。人が集っても糧が得られなければ住むことは不可能。元の姿にもどる事は出来ないと思う。新しい産業でも開発しなければ・・・。	ノート
1477	自慢の一品	十万山まんじゅう、ダルマ	ノート
1478	仕事	自然とふれあえる仕事	ノート
1490	生活できる仕事がない	現在の国などのサポートにより、何とか生活できているが、これがいつまで続くわけではない。とにかく、自分で生活できるだけの収入を得られる仕事がほしい。	ノート
1491	やりたい仕事やりたい	仕事なら有るだろう！という人が多いと思うが、自分でできない、やりたくもない仕事を他人にすすめるのは、人間のやる事ではない。自分でできる仕事、自分でやりたいと思える仕事をすすめるのが人としてあたりまえ。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1492	若者だけではない	年金を返してもらえない年齢になるまで達していない中年は多い。こちらの方が、よほど大変だ！仕事はないし、社会は中年以上を求めている。 このままでは、死を選ばなくても、死ぬほか無い。	ノート
1493	家も土地もない	家族も土地もない。部屋を借りる金も、保証人もいない。 安定して生活できる仕事がほしい。	ノート
1494	他人の世話にならない収入	他人の世話にはならず生活できる収入を得られる仕事がほしい。	ノート
1495	年齢制限	（求人）年齢制限をなくせ！	ノート
1514	一福屋のギョーザ	一福屋のギョーザ もちもち、ぎっしり、やわらかい、熱くて口の中がやけどするうまさ。	ノート
1515	再開したい	自分の家の畑で農作業。全部、失ってしまった。	ノート
1535	コミュニティ再生のプログラム	再生のプログラム？ 再生のプログラム？ ①復興 → 何を復興するのか？ ↓ 産業は再生できる？ ↓ 可 ↓ 何の産業？ 農業 ↓ 地盤 ↓ 土壌 ↓ 水田・畑 いつ再生できるか ↓ 量的にどう見る ↓ 利用者はいるのか？ ↓ 無駄な投資ではないか？ ↓ 誰が事業を行う？ ↓ 雇用・発注・受注・生産・供給 が成り立つか？ ↓ 南相馬で50円で仕入れて売る？	ノート
1573	産業の創出	双葉町の応援、復興のための商品企画を考える時期かもしれません。産業の創出を考え実行して、経済を活性化して自立の第一歩を踏み出すことを希望している町民は多いと思います。	ノート
1671	町民何人が仕事についているの？	双葉町民で震災で仕事を失った人は何人いるの？ そして仕事を持っている人は何人いるの？ 仕事を持っているその人達は、双葉町（仮の町）が出来た時そこに戻るのか？ 若い世代は、放射能で帰りたくないと言っている人が多い。 老人（仕事を持たない）ばかり帰町しても、将来を見ると町の体をなしていないのではと思う。	ノート
1672	農業は再生できるのか	水田の水は大柿ダムから来る。 大丈夫か？ 米は買う人がいるのか？ 野菜は売れるのか？ 山林の除染は可能なのか？ 我々農業の仕事は双葉町でなければできないのではないのか？ ？マークだらけの環境で先が見えない。 生活も農業もできるのは、放射能のない土地へ町移動ではないのだろうか。	ノート
1680	仕事産業について	今私の孫は高校2年生です。仕事のない所での生活は困ります。本人もかわいそうです。中学校の卒業式が済み、友達と楽しくしている時に事がおきましたから。	ノート
1735	太陽光発電の企業誘致	海岸沿いは、太陽光発電基地として造成し企業誘致。雇用の拡大を図る。 電氣量が上乗せになるが、原発事故による復興地域として免除措置が必要。	ノート
1739	除染技術研究の企業誘致	積極的に除染技術を研究する企業誘致を図るべきである。	ノート
1740	商業施設の誘致	将来町中にある程度の規模の多種多様なテナントが入れるものを誘致し町の活性化を図る。	ノート
1755	仕事について	見遠しがなく落ち着けないために、安定した仕事につけない。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1756	仕事について	自分にあうような仕事がなかなか見つからない。	ノート
1773	不安なく、楽しく、長くできる仕事を希望	本当は、60才まで仕事していく予定でした。何の取り柄もなく、元気で健康なだけの50才代の私。無事に3年目が過ぎ、表彰状と記念品を頂いたばかりだったのに…。今は、知らない所で仕事探し…？だんだん、やる気も希望も失せつつあります。決してぜいたく言わなければ、仕事も見つかります。でも、どうして…？ 不安なく、楽しく、長く、お仕事が出来る。そういう所に行きたいです。若い頃みたいに学びながら、苦と思わない。その頃に戻ってみたいなー。希望です。	ノート
1778	企業誘致	1. 原発事故処理関係企業及び自然エネルギー開発企業の誘致 2. 上記企業関連の研究機関の誘致	ノート
1779	商店街の活性化	今までは町内で購入したくともできなかった。	ノート
1834	my favorite things	双葉のいいトコ、モノを思い出してみる。 食べ物：キッチン高崎のランチやナポリタン、高村魚店、大幸のラーメン、ペンギン 場所：えき、冬のイルミネーション、郡山海岸、広がる田畑、初発神社、各学校 その他：だるま市、北小のいちよう、桜、よってみっせ？、双葉音頭 また思い出したらかいてみよう。	ノート

【インターネット会議からの意見①（各会議意見へのコメント）】

※「コメント」とは、各会議会場の発言として専用ホームページ上に掲載された意見に対して、インターネットを通じて投稿された市民の意見・提案のこと。
 ※「いいね」とは、投稿された意見に対して賛同のボタンを押されたもの。

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議 （対象会場）
1512	地元企業	復興に大企業が入っている。大企業の指導のもとで地元の企業が主となって取り組めれば、会社再生、雇用促進につながる。地元企業の入札を有利にするべき。	1	06郡山
1512	コメント1	同じ考えを持っています。地元のためになることを実践してもらいたい。		06郡山
1749	仕事がない	行政の仕事（発注など）を町にあった事業者公開すべき。	1	06郡山
1749	コメント1	絶対に公開すべき。ここは、大事な事だと思う。		06郡山

【インターネット会議からの意見②（HP上の意見及びコメント）】

※「HP上の意見・コメント」とは、専用ホームページに登録し、ホームページ上で投稿された町民の意見・提案のこと。

※「いいね」とは、投稿された意見に対して賛同のボタンを押されたもの。

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
9	仕事（建設業）	おら大変だよ。仕事なんかね～よ。 なんであって言うとおある企業に双葉郡の人間は東電から賠償されっから。 他に仕事かね～人らを雇ってやんねっか大変だっぺだつて。 おらも大変なんだけどな～。どうすんだこれから。	1	HP
9	コメント1	みんな同じだよ □ □ ○		HP
9	コメント2	本気で仕事を探そうとしない人には、一生仕事なんか見つかりっこないよ？今の時期に土建業で仕事無い人なんて本気で探してない証拠です。		HP
76	美味しかったよね	大幸食堂のラーメンが食べたい☆	2	HP
76	コメント1	ってその名前笑		HP
94	復興とは	現在、住居について主に議論されているが、仕事をしなければ生きていけない。収入の問題もあるが、人と職業とは密接に関わっていると思う。家にこもりきりじゃ元気でないし。	2	HP
94	コメント1	仕事って大事だと思う。事務局ですが、専門家として参加します。元の職種で仕事をしたいという人がいますが、元の仕事で元の収入を得るにはどうすべきなのか？新しい仕事でも、仕事があるべきとか漠然とじゃなく、自分が働くとしたら具体的にどうあるべきなのか、住宅とともに議論しないと「復興」まちづくりにはならないと思います。その具体性が見えたら、その実現に自分達が直接動いていくというのもありではないかと思うのですが。	1	HP
94	コメント2	仕事を自分が選択すれば何が出来るか？挑戦できるか？おのずと道が開けます。自分次第。家にこもりっきりは、あまり良くないね。でもつくばは良い環境だから救われる。福島はまだ不安。つくば市に行きたいが、理由があつて家族と別れ福島に残留。お互い頑張ろう。	1	HP
94	コメント3	雇用についても意見する場が設けられているのだから、議論しない手はない。		HP
177	コメント12	皆さん、町長選挙に切り替えませんか？ 皆さんが、町長や県、国にやってもらいたい事って、どの様なことでしょうか？ とりあえず、賠償問題以外で、有りませんか？ 例）私は、学校再会と就労、住居について2013年内に示して欲しい、改善をしてもらいたいです。		HP